

# 学校図書館支援センター通信 NO.66 5月号

平成25年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

## 生きる力・夢や希望を育む学校図書館 研究紀要・リーフレット

5月1日からネットワーク便による相互貸借が始まり、今年も多くの図書が公共図書館や学校図書館から子どもたちの手に届き、様々な学習の場面で活用されることと思います。

相互貸借で届いた図書は、職員玄関周辺で受け渡しされることが多くなります。受け渡しがスムーズに行えるように、ネットワーク便の予定表は、事務室等にも掲示することをお勧めします。

さて、教育センターで行っている「文部科学省委託事業 学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」の研究紀要「生きる力・夢や希望を育む学校図書館3 平成24年度版」と市川市の学校図書館運営についての「リーフレット」を文書便で各学校に2部ずつ配付しました。



### 研究紀要

H21.22年度 クリーム  
H23年度 ピンク  
H24年度 パープル

### リーフレット（三つ折り）

- ・めざす図書館像
- ・支援システム等
- ・学校図書館部会について
- ・研究のあゆみ

学校図書館を活用する授業等にご活用ください。

また、リーフレットには、市川市の学校図書館の組織や運営、歴史が記載されていますので、お時間のある時に一読ください。

すでに、司書教諭と学校司書・図書館員には、研修会にて配付しました。今後、1・2・3年目教諭にも研修会等で配付する予定です。

## 図書館の窓から ~ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆~

大野小学校の図書委員は、図書の貸出業務のほかに集会や読書週間という行事に向けて活動しています。

昨年度の読書週間では「おばけのバーバパパ」の読み聞かせや「へんしんオバケ」のペーパーサートを行い、一人で読書するだけでは味わえない物語の楽しさをみんなに伝えることができました。



そのほかに、ボランティアグループ『おはなしゆうびん』のみなさんと校長先生が『グリム童話生誕200年』にちなんだ朗読劇を発表してくださいました。その後、図書室にグリム童話の本を借りに来る子が増えました。

これらの様々な行事を通して子どもたちにたくさんの本との出会いを作ることができました。多くの人に支えられている図書室から、本好きな子どもがたくさん育ってくることが、一番の楽しみです。

市川市立大野小学校 学校図書館員 渡辺 安子

## 平成24年度学校図書館の実態調査結果について



学校図書館の活用状況の把握や図書館の環境の向上を図るために毎年行っている、学校図書館の実態調査の集計結果についてお知らせします。

昨年度は、図書システムの入替によるシステム等の停止期間があったため、数値は前年度を下回りましたが、図書を活用する教科領域は、多くの学校で前年度より増えていました。特に道徳での使用が増加傾向にありました。

これらの結果から多くの先生方が、様々な場面で図書を有効に活用されていることがわかりました。

また、授業研究会では、子どもたちが調べたことを友だちに伝える手段としてICT機器を活用したり、新聞形式でまとめたりするなど発表の方法も多様化し内容も充実していました。

今年度の学校図書館年間利用計画を立てる際は、前年度の活用状況を見直して授業の中でさらに有効活用できるような計画を立ててください。

新しく導入されたICT機器も図書資料とともに積極的に活用していただけたらと思います。

【活用単元数】 … 小・中・特別支援学校合計 2,934単元

【活用時間数】 … 小・中・特別支援学校合計 41,717時間

【物流図書数】 … 70回 合計 55,129冊

【学校図書館チェックリスト】今年度は内容が一部変更されています。内容をよく読んで、昨年度「いいえ」に該当していた項目については、校内図書館部会等で検討してより使いやすい図書館になるようにしていきましょう。



## 第2回学校図書館研修会・ネットワーク会議について

8月28日（水）の第2回 学校図書館研修会・ネットワーク会議では、平成21～24年度に行われた「文部科学省研究委託事業 確かな学力の育成に資する学校図書館の活用に関する実践的な調査研究」の実践発表会を行います。当日は、午前と午後の2部体制で開催いたします。午後の分科会では提案校の実践発表をもとに、各学校の実践事例を持ち寄って情報交換を行う予定です。詳細な内容や分科会の希望については6月に文書でお知らせしますのでご確認ください。

### 【午前の部】

○開会行事 ○事業概要説明

### 【午後の部】

- 講演 帝京大学 文学部 教育学科 教授 鎌田和宏 先生  
演題 「学校図書館で子どもが変わる 授業の質を高める学校図書館活用のあり方」（予定）
- 分科会①異校種間（幼・小・中学校）の連携のあり方
- ②司書教諭と学校司書・学校図書館員の効果的な連携について
- ③授業における学校図書館の活用（ICTの活用）について



『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。  
市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）  
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4  
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352  
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

